

土壤有害物質のリスク管理対策の強化（拡充）

（土壤有害物質のリスク管理の推進）

2, 513（2, 702）百万円の内数

対策のポイント

農産物の安全性を確保するため、土壤有害物質のリスク低減技術の評価等を行い、産地における適切な対策の実施を推進します。

○米のカドミウムの基準値

平成18年7月のコーデックス委員会で、米のカドミウムの国際基準値が0.4mg/kgとなりました（国内基準値は、食品衛生法で1.0ppm（mg/kg））。今後、食品安全委員会のリスク評価をうけて、国内基準値の見直しが行なわれる見通しです。

○カドミウム低減技術の例

【吸収抑制技術】

- ・ 土壤中の酸化・還元状態やpHをコントロールして農作物のカドミウム吸収を抑制
- ・ カドミウムの吸収量の低い品種の選択・導入

【土壤浄化技術】

- ・ カドミウムを吸収しやすい植物を用いて土壤からカドミウムを回収
- ・ 薬剤を用いて土壤中のカドミウムを溶けやすい形にして土壤を水で洗浄

政策目標

産地における土壤有害物質のリスク低減対策の取組の拡大

1. 事業内容

(1) 土壤有害物質のリスク低減技術の評価等

ア 土壤データに基づく潜在的な農作物の汚染リスクの推定手法の検証

イ 恒久対策技術

- ・ カドミウム高吸収植物を用いた土壤浄化技術
- ・ 薬剤による土壤洗浄技術（拡充）

ウ 営農対策技術

- ・ 豆類、野菜類等に係るカドミウム吸収抑制技術
- ・ クリーニング作物とカドミウム吸収抑制技術を組み合わせた作付体系（拡充）

(2) 農用地土壤汚染防止法に基づく対策計画策定に必要な調査、農用地における汚染除去のための客土等の恒久対策に先立つ応急対策の実施

2. 事業実施主体

(1) 都道府県等

(2) 都道府県

3. 交付率 定額（1／2以内）

4. 事業実施期間 平成17年度～21年度

5. 平成19年度概算決定額

食の安全・安心確保交付金

2, 513（2, 702）百万円の内数

【担当課：消費・安全局 農産安全管理課】